

様式 2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名 鳥取県立日野高等学校

重点項目	県外生徒募集重点校	提出日	令和5年4月21日
------	-----------	-----	-----------

1 学校目標	
これからの社会に向け、たくましく生きるための学力や豊かな人間性を育み、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を図る	
2 重点項目に係る目標・成果	
目標	成果
<p><重点目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県外募集による部活動の活性化 → 特色ある部活動の射撃部、郷土芸能部の他、ソフトテニス部、硬式野球部、バドミントン部の活性化。 ・ 県外生徒と日野郡3町と連携した地域活動の活性化 → 地域の活動、ボランティア活動へ積極的な参加及び日野郡公設塾との連携。 ・ 県外生の受入体制の継続化 → 食事、サポート体制、長期休業中の寮運営、キャンパシィ問題を解決し、安心、安全、安定した寮運営の構築化。 <p><数値目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校外活動で地域との連携に携わる回数が1人学期3回程度 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県外生徒8名程度受入 (R1:3人、R2:10人、R3:13人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度県外生13名部活動状況 郷土芸能部3名、射撃部3名、ソフトテニス部2名、バドミントン部1名、音楽部2名 郷土芸能部、音楽部は令和5年度全国高等学校総合文化祭鹿児島大会出場 令和2年度県外生3名全員射撃部（全国大会出場） 特色ある部活動の中心的一員として活躍している。 ・ 県外生は日野町魅力向上コーディネーターや地域の呼びかけに応じ、ラフティング、農業体験、ボランティア、販売活動、もちつき、スマホ教室、黒坂フェスタなどに参加したり「おしどり観察小屋」のガイドの手伝い等することができた。 日野郡公設塾と連携している生徒は11名 ・ 県外生の受入体制として、サポート体制を整えるための人材が不足しているほか、調理員1名が現在不足の状況である。また、昼食を提供する店も少ない。県外生が増えることによる新たな課題が生じている。 <p><数値結果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校外活動で地域との連携に携わる回数 年間1人3回程度 1学期及び2学期後半は新型コロナウイルス感染症が拡大しているため地域活動を控えていたことが原因であるほか、部活動との兼ね合いで参加できない生徒もいる。 次年度は、1学期から県外生徒に対し計画を提示する。 ・ 令和5年度県外生徒4名受入 特徴である少人数授業や、地域連携による学びの効果など県外生徒の活躍が十分に理解できる

<p>・「少人数」「自然環境」「教育内容」の魅力が1年経過後のアンケートで肯定的に回答する生徒が各項目 70%以上。</p>	<p>よう県外在校生がPRする場面を増やす。一方で、日野高校のオンライン説明に参加する保護者や生徒は多くいたが、寮の受入人数を考慮して受検を敬遠していることも考えられる。</p> <p>次年度は、本校での3年間の過ごし方の例を説明し、本人保護者に見通しをもってもらおう。</p> <p>・日野高の1年後の魅力</p> <table border="0"> <tr> <td>「少人数授業」</td> <td>53.8%</td> </tr> <tr> <td>「自然環境」</td> <td>61.5%</td> </tr> <tr> <td>「教育内容」</td> <td>15.4%</td> </tr> </table> <p>上記は1年次生へのアンケート調査結果であるが、生徒達に十分に理解させ活躍できなかったといえる。1年次の学びは、2年次、3年次につながることであり教科だけでなく、特別活動や行事において本校の魅力を引き出せるよう取り組む必要がある。</p>	「少人数授業」	53.8%	「自然環境」	61.5%	「教育内容」	15.4%
「少人数授業」	53.8%						
「自然環境」	61.5%						
「教育内容」	15.4%						
<p>3 実施事業</p>							
<p>【高等学校課事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とっとり高校魅力化推進事業（PR活動事業） 東京FM「スクールオブロック出演」「スクールオブロックラジオCM出演」 ・地域みらい留学による県外生徒募集参加 <ul style="list-style-type: none"> ①実施日 6月4日（土）、5日（日）、7月9日（土）、10日（日）、8月6日（土）、7日（日）、9月3日（土）、4日（日） 計 334名視聴 ②個別相談会（累計） 24名+ 2名（視聴のみ） <p>【日野高校魅力向上推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日野郡3町及び町教育委員会、県教育委員会、日野高校が一堂に会し、日野高校の魅力向上するための施策を協議する。 魅力向上推進計画の作成、指標、評価や寮の在り方、下宿制度など。 日野高校魅力向上推進協議会ワーキンググループ実施日 令和4年6月6日（月）、8月31日（水）、10月11日（火）、12月1日（木）、2月7日（火） 日野高校魅力向上推進協議会 令和4年7月11日（月） 令和5年3月2日（木） <p>【ふるさと教育推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとキャリア教育を中心にマイプロジェクト、学力を向上させるための日野郡公設塾と日野高校の連携を協議する。 令和5年度実施せず。 <p>【日野町地元活性化（JK課）との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日野町魅力化コーディネーターと連携し、地域のイベント、ボランティア、地域貢献、地域の特徴を生かした学びを経験する。 <p>主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月 1日（土）日野地区収穫体験 9月24日（土）下宿先のビニールハウスで農業体験開始（1年8名） 							

10月 1日 (土) ラフティング体験 11名
10月 9日 (日) 小松菜 定植体験 (1年8名)
10月10日 (月) 鹿野町散策
10月22日 (土) BSS いまどきハイスクール3名収録
10月30日 (日) 植樹祭 「防災食」販売 3名参加
11月 5日 (土) 黒坂駅100周年記念イベント 寮生ボランティア
12月 4日 (日) 黒坂フェスタにおけるスマホ教室実施(7名)
12月11日 (日) 高尾地区もちつき 18名参加
2月 4日 (土)、5日 (日)、11日 (土)、12日 (日) おしどり観察小屋ガイドボランティア

4 総合所見 (成果・評価)

- ・県外生徒の3名一期生が初めて卒業した。進路は4年制大学2名、専門学校1名、全員が射撃部で全国大会に出場し地域との連携も積極的に取り組むことができた。1, 2年次生も郷土芸能部、射撃部、ソフトテニス部等に所属しチームの要として活躍しているほか、地域連携に積極的に取り組む姿がある。一方で、自分の進路目標が定まらず目的意識を持たない日が続いている生徒も存在する。
県外生徒の人数が増やしていくことは大切であるが、本校の教育内容やカリキュラムを十分に理解したうえで活躍していく生徒を募集し、現在の体験的な活動がより生徒の将来につながるよう年度ごとに検討していく必要がある。

※枚数任意